

薬剤師のための褥瘡入門と褥瘡治療薬 ～褥瘡予防こそ薬局薬剤師の役割～

株式会社ファーマ・プラス プラス薬局高崎吉井店 黒 佳代子
(日本褥瘡学会 褥瘡・創傷専門薬剤師、日本在宅薬学会 在宅療養支援認定薬剤師)



主な褥瘡治療薬の分類と作用

一般名	主な商品名	基材・添加剤	作用			
			殺菌・感染 防止	壊死組織 除去	肉芽形成	表皮形成
スルファジン銀	ゲーベッククリーム	O/W型	○	○		
ポピドンヨード・銀	ユーパスタ	水溶性、白糖	○	○	○	
カデキシマー・ヨウ素	カデックス軟膏	水溶性、高分子	○	○		
ヨウ素軟膏	ヨードコート軟膏	水溶性、高分子	○	○		
ヨードホルムガーゼ	ヨードホルム		○	○		
ブロメライン	ブロメライン軟膏	水溶性		○		
デキストラノマー	デブリサン	高分子		○		
トラフェルミン	フィブラストスプレー	水性			○	○
アルプロスタシルアルファデスク	プロスタンディン軟膏	油脂性			○	○
トレチノイントコフェリル	オルセノン軟膏	O/W型			○	○
ブクラデシンナトリウム	アクトシン軟膏	水溶性			○	○

慢性期褥瘡の治療

TIMEコンセプトにより
wound bed preparationを目指す

Tissue non viable or deficient

Infection or inflammation

Moisture imbalance

Edge of wound-nonadvancing or undermined

- (1)壊死組織の除去
- (2)細菌負荷の軽減
- (3)創部の乾燥防止
- (4)過剰な滲出液の制御
- (5)ポケットや創縁の管理



moist wound healingを目指す



DESIGN-R[®] 2020

Depth：深さ

Exudate：浸出液

Size：大きさ

Inflammation／Infection：炎症・感染

Granulation：肉芽組織

Necrotic tissue：壊死組織

Pocket：ポケットの有無

DESIGN-R[®]2020 褥瘡経過評価用

カルテ番号 () 月日 / /

患者氏名 ()

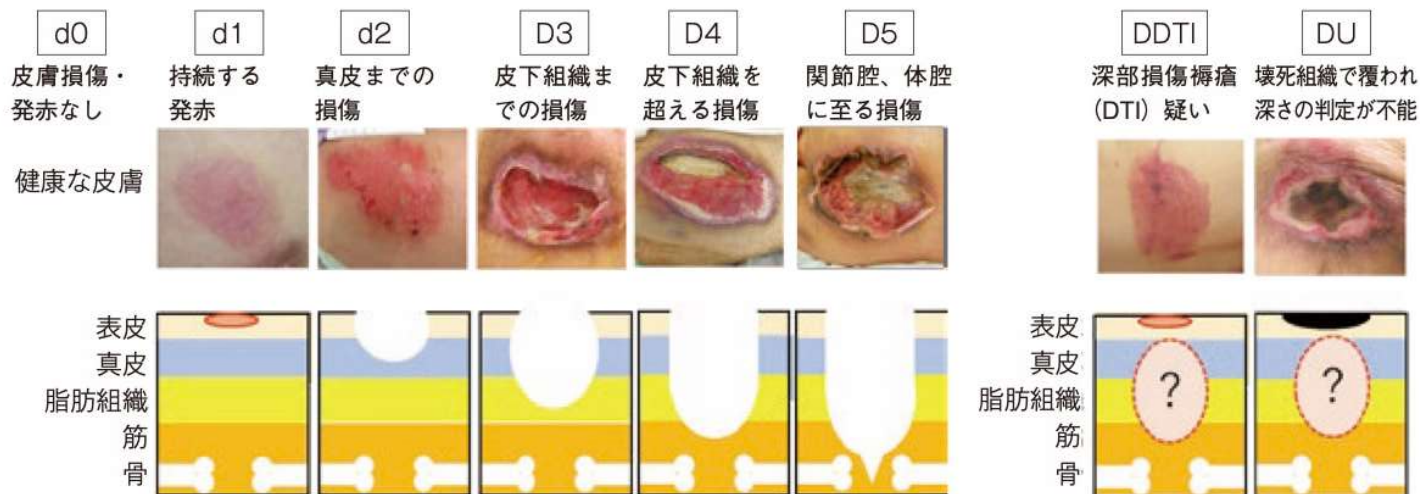
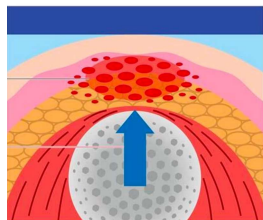
項目	評価	観察	処置	経過	評価	観察	処置	経過	評価	観察	処置	経過	評価	観察	処置	経過	評価	観察	処置	経過
Depth ^{*1} 深さ	創内の一箇深い部分で評価し、改善に伴い創底が遠くなった場合、これと相応の深さとして評価する	0 皮膚損傷・発赤なし	1 持続する発赤	2 真皮までの損傷	3 皮下組織までの損傷	4 皮下組織を超える損傷	5 関節腔・体腔に至る損傷	DTI 深部損傷褥瘡 (DTI) 疑い ^{*2}	U 壊死組織で覆われ深さの判定が不能											
Exudate 滲出液		0 なし	1 少量：毎日のドレッシング交換を要しない	2 中等量：1日1回のドレッシング交換を要する	3 多量：1日2回以上のドレッシング交換を要する															
Size 大きさ	皮膚損傷範囲を測定：[長さ (cm) × 縦径 ^{*3} (cm)] ^{*4}	0 皮膚損傷なし	3 4未満	6 4以上 16未満	8 16以上 36未満	9 36以上 64未満	12 64以上 100未満	15 100以上												
Inflammation/Infection 炎症/感染		0 局所の炎症徴候なし	1 局所の炎症徴候あり (創周囲の発赤・腫脹・熱感・疼痛)	3 ^{*5} 局所的定着疑い (創面にぬめりがあり、滲出液が多い、肉芽があれば、浮腫性で脆弱など)	3 ^{*5} 局所の明らかな感染徴候あり (炎症徴候、膿、悪臭など)	9 全身的影響あり (発熱など)														
Granulation 肉芽組織		0 創が治癒した場合、創の浅い場合、深部損傷褥瘡 (DTI) 疑いの場合	1 良性肉芽が創面の90%以上を占める	3 良性肉芽が創面の50%以上90%未満を占める	4 良性肉芽が創面の10%以上50%未満を占める	5 良性肉芽が創面の10%未満を占める	6 良性肉芽が全く形成されていない													
Necrotic tissue 壊死組織	存在している場合は全体的に多い状態をもつて評価する	0 壊死組織なし	3 壊死組織あり	6 壊死組織あり																
Pocket ポケット	毎回同じ体位で、ポケット全面 (縦横面も含め) [長さ (cm) × 縦径 ^{*3} (cm)] から満面の大きさを差し引いたもの	0 ポケットなし	6 4未満	9 4以上 16未満	12 16以上 36未満	24 36以上														

部位 [左臀部、左臀部、大転子部、踵部、その他 ()]

合計^{*1} ()

^{*1} 深さ (Depth : d/D) の点数は合計には加えない
^{*2} 深部損傷褥瘡 (DTI) 疑いは、腐敗・発赤・発熱・腫脹・浮腫・関節腔・体腔に達する最大深さである
^{*3} "縦径"とは"長径に直交する最大径"である
^{*4} 持続する発赤の場合も皮膚損傷に準じて評価する
^{*5} [3C]あるいは[3]のいずれかも記載する。いずれの場合も点数は3点とする





改訂DESIGN-R®2020コンセンサス・ドキュメント一般社団法人 日本褥瘡学会

褥瘡予防のためのスキンケア

尿や便による皮膚の湿潤による浸軟（ふやけ）を防止する

オムツの交換回数を増やす

吸水性の高いオムツを使用する

日常的に撥水クリームを使用する

褥瘡リスクの高い人には予防的にポリウレタンフィルムを使用する



褥瘡予防ガイドライン推奨 2C

薬剤師の実技指導のポイント



成功体験を大切にして、
他職種や家族と喜びを共有する



褥瘡に関わるためのアクションプラン



褥瘡を実際に
見る

- 訪問看護、医師などと同行
- 「見る必要がある」ということを勇気を持って言う

適切な薬剤と量を
理解する

- 処置方法などの練習
- 繰り返し評価（DESGIN-R2020®）する

褥瘡を予防する

- 多職種と褥瘡発生要因のアセスメント
- 具体的な解決策の提案



患者さんのために
社会のために
自分自身のために

oguro@pharma-plus.co.jp

 小黒佳代子

